学校番号	3015

令和３年度　国語科

教科	国語科	科目	古典Ｂ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	古典Ｂ　古文編　改訂版　（筑摩書房） 古典Ｂ　漢文編　改訂版　（筑摩書房）						
副教材等	必携　新明説漢文　句法と語彙を一緒に学ぶ（尚文出版） プレミアムカラー国語便覧（数研出版） イラストとシーンでおぼえる Look＠古文単語 337(株式会社京都書房) 新修古典文法二訂版(株式会社京都書房) 新修古典文法二訂版ドリル編(株式会社京都書房) 入門・句法をマスターする漢文クリアーノート(尚文出版株式会社)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・作品読解を通して当時の文化や生活を理解していくことを心がけましょう。
・古文の文法・単語能力、および漢文の知識を身につけるためにしっかり予習復習をしてください。
・予習では必ず教材の本文を写し、１回は本文を読んでおきましょう。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は十分学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

・古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることができる。
・１年生の時に学習した古文の基礎をもとに、中古文学を中心に作品の読解ができる。
・古文の世界を深く味わい日本文化を理解するとともに、大学入試に対応した学力をつける。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	古典を読む楽しさを味わい、古典に親しむとともに、我が国の伝統と文化に対する関心を深めようとしている。			古文漢文を通してそれぞれのきまりを理解し、品詞や句型、修辞法などの知識を身につけ、正しく読む能力を身につける。	伝統的な言語文化および言葉の特徴やきまりなどの理解を深め、知識を身につけている。
評価方法	授業態度の観察 記述の点検 （ノート・問題集など）			記述の確認および分析 （ノート・プリント・問題練習など） 定期考査	授業態度の観察・記述の確認 （ノート・プリント・問題練習など） 定期考査・小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	古文編第1部	教材 説話『宇治拾遺物語』 「袴垂、保昌にあふこと」 物語『伊勢物語』 「月やあらぬ」 文法・助動詞・助詞の確認	○			◎	◎	a：文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めようとしている。 d：授業を通して、場面の展開や作者の表現を正しくとらえ、言わんとするところをつかみ読み深めている。 e：古文の読解に必要な文法・単語・敬語などを習得している。	a:行動の観察および記述の点検 d:定期テスト e:小テスト 定期テスト
	漢文編第1部	教材 故事「先従隗始」 漢詩「鹿柴」 「望廬山瀑布」 「過故人荘」 「登高」 句法の確認	○			○	◎	a：漢文の故事や歴史に興味を持ち、中国文化を日本文化に取り入れた過程を認識する。 d：漢文の句法、構文を理解し、正確に訓読する。 e：句法・漢字の読み・形式を理解する。	a:行動の観察および記述の点検 d:定期テスト e:小テスト 定期テスト
2学期	古文編第1部	教材 随筆『枕草子』 「中納言参り給ひて」 『源氏物語』 「若紫の君」 日記『更級日記』 「源氏の五十余巻」 文法・助動詞・助詞・敬語の確認	○			◎	◎	a：文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めようとしている。 d：授業を通して作者の表現を正しくとらえ、言わんとするところをつかみ読み深めている。 e：古文の読解に必要な文法・単語・敬語などを習得している。	a:行動の観察および記述の点検 d:定期テスト e:小テスト 定期テスト
	漢文編第1部	教材 史記「鴻門之会」 句法の確認	○			◎	○	a：漢文の故事や歴史に興味を持ち、中国文化を日本文化に取り入れた過程を認識する。 d：漢文の句法、構文を理解し、正確に訓読する。 e：句法・漢字の読み・形式を理解する。	a:行動の観察および記述の点検 d:定期テスト e:小テスト 定期テスト

3学期	古文編第1部	教材 日記『蜻蛉日記』 「なげきつつ」 物語『大鏡』 「花山院の出家」 和歌 王朝の歌、中世の歌 文法・助動詞・助詞・敬語の確認	○			◎	◎	a：文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、日記文学や和歌の基本を学ぶ。 d：授業を通して作者の表現を正しくとらえ、言わんとするところをつかみ読み深めている。 e：古文の読解に必要な文法・単語・敬語などを習得している。	a:行動の観察および記述の点検 d:定期テスト e:小テスト 定期テスト
	漢文編第1部	教材 『論語』	○			○	○	a：漢文の故事や歴史に興味を持ち、中国文化を日本文化に取り入れた過程を認識する。 d：漢文の句法、構文を理解し、正確に訓読する。 e：句法・漢字の読み・形式を理解する。	a:行動の観察および記述の点検 d:定期テスト e:小テスト 定期テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　d:読む能力　　e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。